

2017
2015
4 / 15

府職の友

発行所/大阪府関係職員労働組合
〒540-0008 大阪市中央区大手前2-1-59
電話 06(6941)0351・内線3740
直通06(6941)3079 FAX06(6941)4541
Eメール info@fusyokuro.gr.jp
URL/http://www.fusyokuro.gr.jp
発行人/有田 洋明 編集人/樋口 浩之
(一部10円)組合員の購読料は組合費に含まれています。

府職労に加入しよう!

府職労のとりくみで2年間で
初任給が5,900円アップ
大卒初任給の2年前との比較

	大卒初任給(月額)
2013年	191,300円
2015年	197,200円

地域手当込・カット後の比較

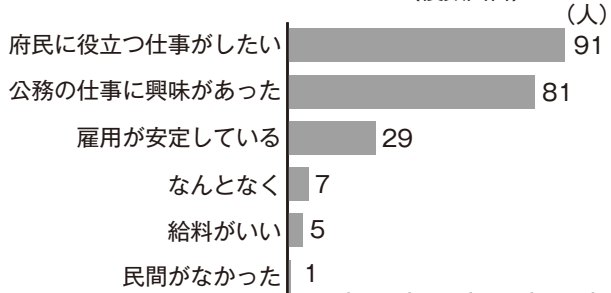
新規採用職員のみなさん、ご就職おめでとうございます

府民のためのやりがいのある仕事 働きやすい職場のために 府職労に加入しよう!

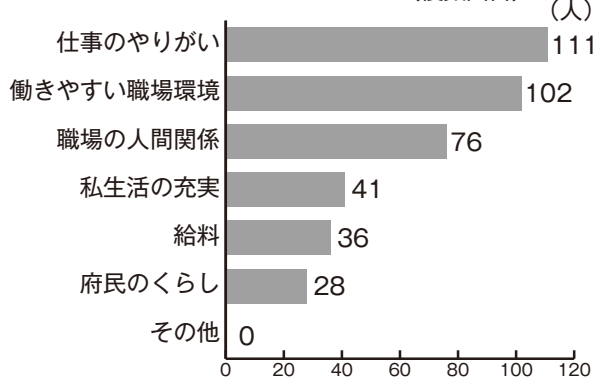
2015 大阪府庁新規採用職員アンケート結果

知事部局の組合説明会でアンケートの協力をお願いしたところ、169名のみなさんから回答が寄せられました。

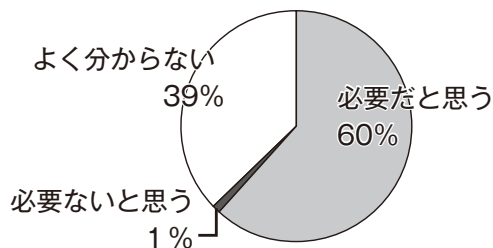
Q1. なぜ大阪府に就職しようと思われましたか? (複数回答)



Q2. 働くうえで一番大切にしたいことは? (複数回答)



Q3. 労働組合についてどう思いますか?



Q4. これから府の職場で働くうえでの心配ごとや知りたいことは何ですか? (人)

残業について(8) 私生活との両立(4) 職場の雰囲気・環境(10) 人間関係(13) 仕事内容(14) 休日について(3) 産休・育休後の職場復帰について(2) 職員の待遇(1) 出世(3) 健康面(1) 組合の加入率(1) 給料について(1) 通勤時間(1)

Q5. 府政に期待することは? (人)

仕事の協力について(1) 貧困層の改善(2) 住民サービス(2) 給料アップでワーキングプアをなくしてほしい(1) 大阪の再生(1) 新しい改革(2) 福祉サービスの向上(3) 二重行政の解消(1) 福利厚生(1) 民間の職場環境の改善(1) 女性が働きやすい職場環境(1) 対外競争(1)

4月1日、朝から雨の降るあいにくの天気でしたが、府庁400名、府立病院機構315名、環境農林水産研究所16名、産業技術総合研究所3名の職員が採用され、入庁式や任命式が行われました。

府職労はそれぞれの会場の前で「おめでとうございます」とあいさつしながら宣伝を行い、加入も呼びかけました。

また、研修終了後には、説明会や歓迎パーティーを開催しました。説明会とパーティーに

先輩と気軽に 楽しく交流

は、昨年の新規採用職員をはじめ、各職場から先輩職員も駆けつけ、100名を超える楽しく盛大なパーティーとなりました。

「休暇は取れますか?」などの質問も次々に生まれ、あちこちで参加したみなさんと先輩職員が楽しく話をしていました。また、「労働組合は必要だ」と思うので検討します」とても楽しかったです。「こんなにフランクに先輩と話せてよかったです」などの感想も寄せられました。

府民のためのいい仕事をするには、職種や職場を超えて皆さんの仲間となることが視野を広げることとても大切です。府職労に加入して、ごいっしょに府民のためにいい仕事をしましょう!

ただいま
更新手続き
受付中

自治労連セット共済・火災共済

新規契約も
受付中

ファイナンシャルプランナー 松山 陽子さんのアドバイス

労働組合だからできる「助け合い」の安くてお得な共済-自治労連セット共済・火災共済の更新手続きが始まりました。

府職労本部での最終締め切りは4月24日(金)です。必ず期限内の手続きをお願いします。

ここに注意

- ※継続の人も手続きは必要です。必ず「継続」に○をつけてください。
 - ※印鑑はすべてのページ(4枚とも)に必要です。
 - ※変更がある場合は、訂正のうえ、訂正印も必要です。
- 分からないことは何でもお気軽に府職労本部までおたずねください。(☎06-6941-3079)

この機会に見直してみませんか?

終身保険について、わたしたちの提案です

終身保険を「共済」と「貯蓄」という新しい発想で考える

終身保険の保険料は、期間限定保険の数倍もの高額です。たとえば保険料25,000円/月を20年払った場合、600万円になります。また、民間終身保険は、もし老後に介護が必要になり現金が必要になった場合、保険を解約して保険料のごく一部の解約返戻金を受け取り終身の保障はあきらめる他ありません。これがデメリットです。

600万円があれば、介護保険負担金にも医療費にも自由に使えます。将来への備えの一つに「一番確かで何にでも使える貯蓄=自己保険」を増やすことも大切、と考えるのです。だから、自治労連共済には終身保険はありません。

安い掛金で大きな保障の「セット共済」に切り替えて、保険料の差額を貯蓄に回し、安心の老後を送れるようにすることをわたしたちは提案しています。

組合で扱っている共済は優れたものです。特に「セット共済」は、1年更新なので、子どもの成長に合わせて掛金と保障を見直すことができ、非常に合理的です。

ファイナンシャルプランナーとしてお勧めしたいのは「自己保険」。これは、万一に備えて、貯蓄しておくという意味です。貯蓄なら、万一の場合はもちろん、何に使うこともできますね。

これまで、民間保険で高い保険料を払っていた人は、組合の共済に切り替え、差額を貯蓄に回してはいかがでしょうか。

遊歩道

4月1日、新規採用職員が大阪府庁に入庁されました。この時期は新入社員や新入生などが街中にあふれ、ものすごく活気を感じる季節です。私も3月に住居を引っ越し、人事異動もあり、そして先日、待望の子どもが産まれました。母子ともに無事で、まずは胸をなでおろしたところですが、これから子育てが始まります▼「子育て」といえば、今年度、新たに「大阪府特定事業主行動計画」が策定されました。正直いうと、これまであまり興味を持っていませんでしたが、読んでみると「妻の出産休暇」や「男性の育児参加休暇」など、男性側にもいろいろな休暇があることがよく分かりました▼こういう制度は、男性の育児参加をすすめる大切な良い制度だと思えます。しかし、いまの大阪府の職場実態に目を向けると、仕事とのバランスや周りの職員の理解を得られるかどうかなど、ハードルが高いと感じざるを得ません▼「大阪府特定事業主行動計画」が実効性のある計画となり、男性も女性も子育てをしながら、健康で安心して働き続けることができる大阪府にしなければならぬとあらためて感じました。(N)